

静岡県中部
移住・定住ガイドブック

めづまれしまち





豊かな恵みに 彩られた 7つの市町

温暖で暮らしやすい静岡県の真ん中には、海と山
いろいろな魅力がつまっています。豊かな恵みに彩
そこの暮らしについて、少しでも想像してみませんか？

と川、都市と田舎、自然と文化や歴史など、
られた7つの市町「めぐまれしまち」。

めぐまれしまち 静岡
中部



Index

Real Voice 暮らし	1~2
はたらく	3~4
育てる	5~6
アクセスマップ	7~8
おいしい図鑑	9~10
おでかけスポット	11~12
7市町プロフィール	13~16
静岡市	
島田市	
焼津市	
藤枝市	
牧之原市	
吉田町	
川根本町	



移住者インタビュー

Real Voice

暮らす、はたらく、育てる

ライフスタイルは、人によって、家族によって異なります。

あなたが思い描く、暮らしの未来図に、

ちょうどいい場所が、ここにあるかもしれません。



静岡県に移住した方をもっと知りたいなら

だもんで静岡県

<http://damonde.pref.shizuoka.jp/>

検索



大自然と、たくさんの人に囲まれて
子どもの「生きる力」が養われていきます。

移居前／東京都 鳥居 古乃美さん

東京で暮らしていた頃から、豊かな自然や地域の人たちと深く、心の温度を感じられる関わりが持てる地域の中で、子どもたちを育てたいと思っていました。いくつか候補地を探すなかで、藤枝市滝沢の地が理想に近いと感じて、移住を決めました。

いま私たちは、古民家をリノベーションして住んでいます。市の「空き家バンク」で探して、元の家主の方から譲っていただいたのですが、移住に際しては市の担当者の方にとってもお世話になりました。担当者の方を通じて、地域の方々とコミュニケーションを図ることができたおかげで、地域の方に温かく迎えていただくことができました。

ここに暮らしはじめて、まず驚いたのが、満天の星です。まるでプラネタリアムのように無数の星が

輝きます。季節ごとに、雲の形が違うこともここに来て知りました。子どもたちは、裏山を駆け回って虫を捕ったり、川で魚釣りをしたり、たくましく伸び伸びと成長しています。

地域の方は子どもたちに、温かな声をかけてくれたり、一緒に遊んでくれたり、親戚のように見守ってくれます。世代を超えたいろいろな人たちとの関わりが、子どもたちの豊かな感性やコミュニケーションの力を養ってくれていると感じています。

私も夫も経営コンサルタントとして全国を飛び回っていますが、この家に帰って来ると心からホッとします。安らぎの場所があることが、仕事の活力になっています。



空き家バンクで紹介された古民家をリノベーション。



近くの川で川遊び。思いっきり遊び、学ばなくて、生きる心が育つ。



ご近所さんからの美味しいすぎるいただき物。

静岡中部で
暮らす

便利で快適な都市の暮らしから、あつという間に大自然のなかへ。ここには、都市と自然とのちょうどいい関係があります。



ショッピングに便利

政令指定都市の静岡市は、全国的に有名な百貨店もファッションビルもショッピングセンターもある地域の中心都市です。



こころ安らぐ風景

郊外には、菜園、水田、畑などが広がっています。暑い夏、田を流れる風の涼しさを感じてください。



すぐそばに海がある贅沢

新鮮な海の幸を味わったり、釣りやマリンスポーツをしたり。すぐそばに海ある暮らしが楽しめます。



緑の山々と清流の恵み

はるか南アルプスへと続く、深い緑と清流。キャンプやカヌーなど、豊かな自然が遊び場になります。

豊かな海と心温かな人とのつながり。釣りガールには日本一のまちです。

海のない埼玉県で生まれ育った私は、海への強い憧れがあり、大学で海洋生物を学びました。卒業後は釣具店に就職しましたが、社会人として働くうちに魚料理を学びたいと考えるようになり、イタリアの料理学校に留学。日本に帰ってきてから、将来のことをゆっくり考えるため、焼津市の地域おこし協力隊に応募しました。

地域おこし協力隊は、市の魅力を全国に発信する仕事ですが、釣りガールの私にとって、焼津港・小川港・大井川港という三つの良港＝釣場(?)に恵まれた焼津市は、ものすごく魅力的なまちです。SNSのフォロワーには釣りファンが多く、写真をアップする度に羨ましがられています。地元の人たちは「ぶっきらぼうですが心の温かい人」ばかり。住むほどに、このまちの良さがじんわりと伝わってきます。将来は、この経験を活かしつつ、大好きな釣りと魚料理に関わる仕事ができたらと思っています。



移住前／埼玉県
三浦 愛さん



初心者大歓迎の釣り教室を企画。



お店とコラボしてマグロの解体ショーや海鮮丼のプロデュースも！



大井川港遊漁船「勝利丸」の舩田船長は良きパートナー。

古民家に泊まっていたきながら、この山里の魅力を知ってもらいたい。

大井川の風景と山里の町並みが気に入って、古民家を購入しました。心に残ったのは、どの家も庭をきちんと手入れしていること。ここなら安心して暮らせる、と考えました。

最初の半年は家族で住んでいましたが、夫の通勤の負担が大きいことから、島田市内のアパートに転居。住んでいた古民家は、「一棟貸しの宿」にしました。オープンにあたって、半年ほどかけてリフォーム。建築の仕事に就いていた経験を活かして、できるだけ自分の手で行い、費用を抑えました。

お客様は家族連れや20～30代の若者のグループが中心で、川根温泉や大井川鑑賞、川遊びなどを楽しんでいます。思った以上に、ここは観光地として魅力があるところです。

いま私は、地域を舞台にしたアートイベントのサポーターとしても活動しています。イベントを通じて、この地域を愛する人が大勢いることを改めて感じました。仕事や子育てが一段落したら、またここで暮らしたいですね。



リフォームの時の様子。家族でいろいろ話し合っていました。



宿泊客に食事を自炊してもらい民泊スタイルで運営。



田の字の間取りになっているので、建具を開け放すと34畳の大空間に。

吉田町の「当たり前」が、外から見ると、とても「贅沢なこと」だったりします。

移住に興味があったので、地域おこし協力隊に応募しました。吉田町を選んだのは、生活の便がよく田舎過ぎないこと、町の人たちが明るくて気さくだったからです。

私の仕事は、移住者の視点から吉田町の「いいところ」を見つけて、発信することです。たとえば、とれたてのレタスはリンゴのようなフルーティな味がすること、水道水は大井川の地下水ですごく美味しいことなど、SNSで紹介します。吉田町の人は当たり前と思っていることが、外から見るととても贅沢なことだったりします。

お気に入り、吉田公園のビオトープ池です。池の周りには緑の発生が広がり、野鳥のさえずりが水面に響く、まるで欧州の公園のようなスポットです。

移住してから、生活のリズムがゆったりしてきました。顔つきも変わってきたと思います。それはきっと、この町のおかげではないでしょうか。



移住前／愛知県
江原 駿介さん



特産のレタスをつくる農家を取材。



移住者の目から吉田町の魅力を発信。



SNSで、吉田町の魅力を全国に発信。

商業・工業・農業など、さまざまな産業が発達した静岡中部は、いままでのキャリアを活かした希望の仕事が見つかりやすい地域です。



IT産業

情報技術の発達により、IT企業の地方進出が活発になっています。サテライトオフィスを設置する企業もあります。



工業

静岡県は全国有数のものづくり県。自動車・食品・製薬などの大手メーカーの工場が多数進出しています。



農林水産業

温暖な気候と豊かな自然に恵まれた農林水産業の好適地。県では新規就農のための様々な支援を行っています。



就職支援

静岡U・Iターン就職サポートセンターでは、U・Iターン希望の学生や社会人に、就職相談・カウンセリングを実施。U・Iターン就活セミナーも開催しています。
<https://www.koyou.pref.shizuoka.jp/>

地域の方に温かく見守られながら、娘は、たくましく成長しています。

学生時代、原付バイクで川根本町を訪れたことがあり、「のどかいいところだ」と感じていました。大学4年の時、東日本大震災をきっかけに「都会に比べて不便でも自然に囲まれてたくましく暮らしたい」と思うようになり、まず頭に浮かんだのが、川根本町の山里の風景でした。

当時つきあっていた夫に「卒業後は川根本町に住みたい」と伝え、この地で小学校の教員になり、夫と移住しました。

川根本町は話好きの方が多く、私たちを温かく迎えてくれました。4年前に長女が生まれてから、地域の方との距離はさらに縮まった気がします。地域に子どもたちが少ないからか、みなさんが娘を可愛がってくれます。一緒に散歩していると声をかけてくれたり、遊んでくれたり。娘はまるで「地域のアイドル」のような存在です。たくさんの人たちの愛情を受けながら、川遊びをしたり、山で鹿の角を拾ったり、のびのびと育つ姿を見ると、ここで暮らして良かったと思います。



移住前／愛知県
小泉香楠さん



接山湖で、SUP、カヌー、カヤックを楽しむ。

梅干し、梅ジュースづくりなど、手仕事を楽しむ日々。



近所の桜。季節の移ろいを家族みんなで楽しんでいます。

育てる

大声で笑って、野原を走って、子どもたちはのびやかにたくましく成長していきます。



子育て支援

7市町では、子ども医療費の助成や待機児童の対策など子育て支援を進めています。詳しくは、各市町にお問い合わせください。



文化教育施設

美術館、博物館、図書館などの文化施設が充実し、文化イベントも盛んです。子どもたちの感性を育む環境が整っています。



大学

7市町の中には、国公立大・私立大あわせて7校のキャンパスがあります。様々な学部があり、幅広い分野を学ぶことができます。

- 静岡大学
- 静岡県立大学
- 常葉大学
- 東海大学 海洋学部
- 静岡英和学院大学
- 静岡産業大学
- 静岡福祉大学

気が向けば、すぐそこに海があるから、サーフィンが暮らしの一部に。

海の近くでサーフィンを楽しみながら暮らしたい。牧之原市に移住したのはシンプルな理由です。

ハイシーズンは早朝4時から海へ。そのあと出勤して会社で働いた後、そのまま海へ直行して、19時過ぎまでサーフィンをしています。御前崎の岬を境に風向きが変わるので、いつも良い波に乗れます。サーファーにとっては理想に近い環境で、全国から牧之原市に移住する人も少なくありません。

現在は、プロサーファーとして大会に出場しながら、地域のサーフィン普及活動にも参加。サーフィンの魅力をできるだけ多くの人に伝えていきたいと思っています。また7歳の息子と3歳の娘の父として、休日は家族サービスの日にしています。キャンプに出かけたり、買い物に出かけたり。といっても、やはり海が遊びの中心。子どもたちも、この海が大好きです。



いい波に乗ると最高の気分になります。



子どもたちも、よく海で遊んでいます。



家族で海に行くことも。家族全員、静波の海が好きなんです。

相談員の方にサポートしてもらってスムーズに移住することができました。

夫が静岡県立大学の教員として働くことになり、移住することになりましたが、知り合いも土地勘もなく不安でした。ちょうど大阪の移住イベントに静岡市が参加していたので、相談に行きました。

本来は、移住の前に何度か静岡市を訪れば良いのですが、3歳児と双子の1歳児を抱えていたため、それできませんでした。静岡市の移住相談員の方からのメールが頼りでした。住まいのこと、保育園のこと、周辺環境や支援制度のことについて、一つ一つ丁寧に答えてもらったことで、スムーズに移住ができたと思います。

静岡市で暮らして感じたことは、とにかく暖かいこと。コートを着る機会はずっとありません。富士山が大きいこと。清水港から富士山を見た時、その美しさに感動を覚えました。また、歩くスピードも話方も大阪よりゆっくりで、のんびり子育てができそうです。



移住前／大阪府
松裏 幸恵さん



子どもたちは近所の公園で遊ぶのが大好きです。

休みの日は、近くの公園でのんびり。



家族で楽しめる場所が色々。お出かけするのが楽しみです。

交通の便に恵まれたエリア

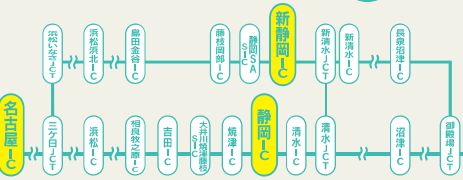
アクセスマップ

静岡県中部地域は、東京と名古屋のちょうど真ん中。東名・新東名高速道路、東海道新幹線などの交通の便にも恵まれています。

また富士山静岡空港を使えば、北海道や沖縄にもひとつ飛び。ビジネスにレジャーに、アクセスの良さはネットワークを広げてくれます。

主なアクセス

東名・新東名高速道路

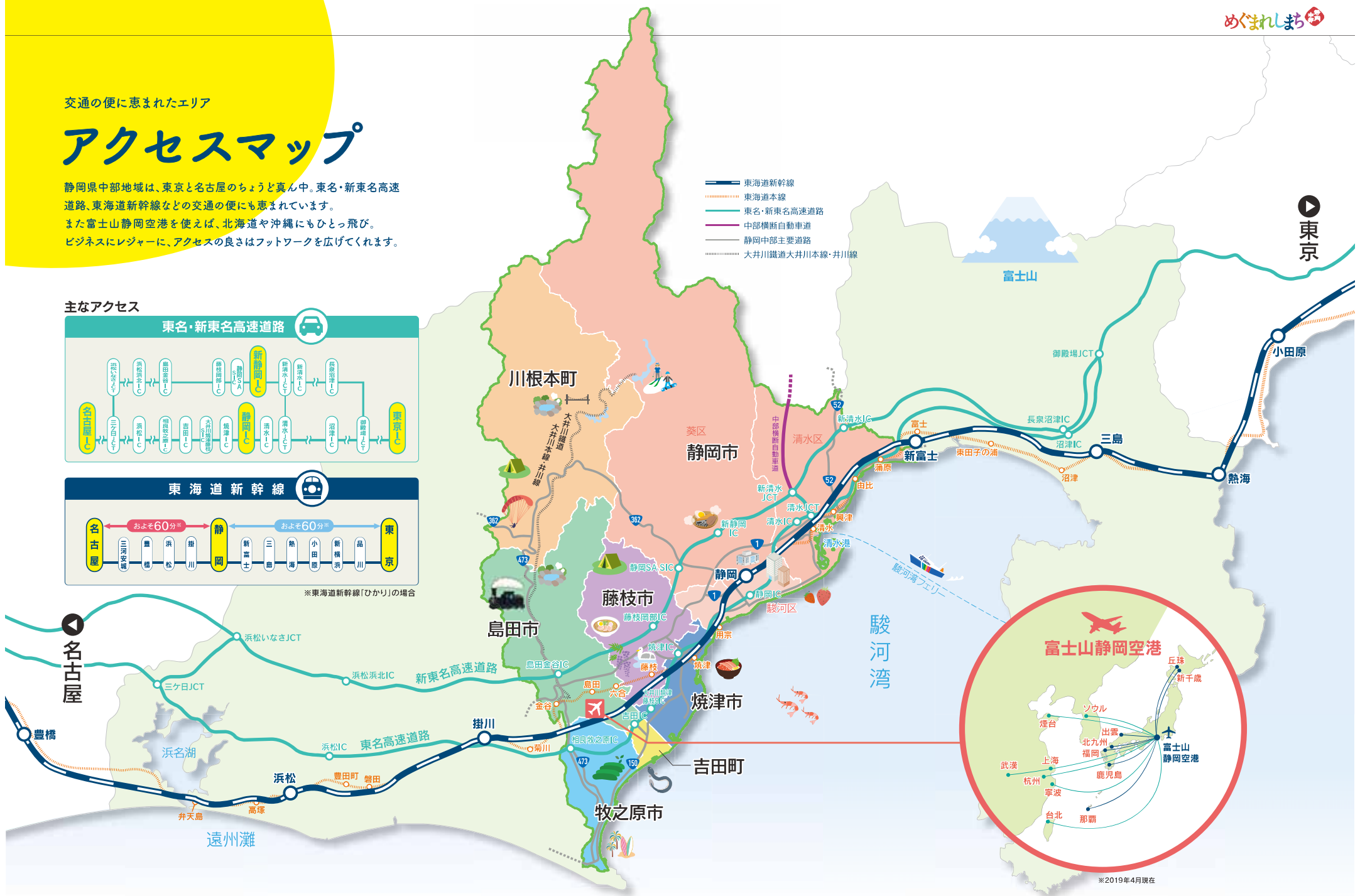


東海道新幹線



※東海道新幹線「ひかり」の場合

- 東海道新幹線
- 東海道本線
- 東名・新東名高速道路
- 中部横断自動車道
- 静岡中部主要道路
- 大井川鉄道大井川本線・井川線



富士山静岡空港



※2019年4月現在



お茶

牧之原台地などの平地にはまろやかな深蒸し茶、中山間地は香り高い浅蒸し茶の産地。

農産物

温暖な気候と肥沃な土壌、豊かな水に恵まれ、お茶、みかん、いちごなどの産地として全国に知られています。



いちご

久能海岸の石垣イチゴのほか、「きらび香」「紅ほっぺ」など多様な品種が楽しめます。



ゆず

川根本町はゆずの特産地。ゆずジュースやゆずポン酢も有名です。



わさび

静岡市はわさび栽培発祥の地。山間のわさび田は世界農業遺産に認定されています。

乾しいたけ

藤枝市は、日本有数の乾しいたけの集散地です。



しらすは、
脂が一つ!



しらす

用宗漁港、大井川港、吉田漁港の周辺では、とれたての生しらすが味わえます。

海産物

豊かな海、駿河湾に面し、清水港・焼津漁港・大井川港などの良港に恵まれているため、新鮮な海の幸が楽しめます。



大地の恵みを味わう毎日 おいしい図鑑

日本一深い駿河湾、南アルプスに続く緑、大井川の清流、冬も雪豊かな大自然からのグルメの王国へ、ようこそ。

ご当地グルメやスイーツなどたくさんあります

グルメ

有名な静岡おでん、伝統のとうろ汁、特産物を活かしたスイーツなど、個性豊かなご当地グルメがそろっています。



ご当地飲料

お茶、みかんなど、この地域ならではの炭酸飲料があります。



とうろ汁

東海道丸子宿の名物。自然薯の風味とネバリが愛されています。

静岡おでん

真っ黒な煮汁に、串に刺さったタネ。見た目は濃いが意外とあっさり。



静岡のソウルフード!

魚介・海鮮丼

とれたての海の幸をごはんにかけて。シンプルだけど絶品です。



朝ラー

藤枝市などで多いのが早朝営業ラーメン店。あっさり系が多いのが特色。



パフェ



お茶・抹茶スイーツ

特産のお茶や抹茶を使ったスイーツが、各地の名物になっています。



ジェラート



ようかん

黒はんぺん

焼津市の名産品。原料の色そのままの栄養満点のはんぺんです。

静岡中部のお酒

南アルプスからの清らかな伏流水に恵まれた静岡中部には、多くの日本酒の蔵元があり、全国の品評会でも高い評価を受けています。



純米大吟醸 おんな泣かせ 特別純米 喜久酔 純米吟醸 杉錦 純米吟醸 志太泉 純米酒 初亀 純米吟醸 磯白慢 純米酒 喜平 静岡蔵 純米吟醸 臥龍梅 純米大吟醸 正雪

富士山が
カッコイイ!!

日本平

日本観光地100選、国の名勝地、
県立自然公園に指定された全国
有数の観光地。

日本平夢テラス

富士山や清水港をはじめとする360度
の大パノラマが広がる、絶景展望台。

牧之原大茶園

緑の茶畑が続く、日本一の大茶園、眼下に
大井川、遠く富士、駿河湾まで一望。

ふじのくに茶の都ミュージアム

お茶の産業・歴史・文化の展示、お茶の体験コーナー、茶室や日本庭園もある博物館。

静岡を
たっぴり

感じる

「静岡」と言えば、富士山、駿河湾、そしてお茶。
静岡の魅力が感じられるビューポイント等を紹介。

休日を楽しみにする

おでかけスポット

豊かな自然を満喫したり、レジャー施設で遊んだり、
歴史や文化に触れたり、温泉でのんびりしたり。
休日は、ココロもカラダもリフレッシュしましょう。大迫力の
シロクマは必見!

日本平動物園

約13haもの敷地に160種
もの動物を飼育する、全国
有数の動物園。

エスパルスドリームプラザ

満水すしミュージアム、ちびまる子ちゃん
ランドなど、みんなで楽しめる。

焼津さかなセンター

新鮮な海の幸が大集合。全国の魚好きで
大賑わいの観光スポット。

蓮華寺池公園

約260本の桜をはじめ桜、梅などの
花が美しい公園。ポート東郷やジャンボ
すべり台、日本庭園もある。

小山城

武田氏の平山城跡に作られた、
富士山や駿河湾を一望できる
天守閣展望台。家族
みんなで

遊べる

大人から子どもまで、家族みんなで楽しめるスポットが
いっぱい。休日は、家族の笑顔が増える日になります。

吉田公園

大井川河口の豊かな自然に親しみながら、
四季折々の花が咲く憩いの場。

やまめ平

清流の自然を満喫しながら、
やまめ釣り。その場で塩焼きを
食べることもできる。

大井川鐵道

大井川に沿って走る鉄道。SLはもちろん、
山岳地帯のアプト式鉄道でも有名。おれっぴ大久保
(大久保キャンプ場)大自然に抱かれながら過ごす
一日。それは都会では味わえ
ない贅沢な時間。発見って
たのしい!

体験する

ここでしか体験できないものがたくさん
あります。静岡の隠れた魅力を、ぜひ発見
してください。力強い馬たちが
駆け抜ける!

さがらサンビーチ

白砂が続く海水浴場、サーフィン等を
楽しめる他、さがら草競馬の舞台にもなる。

寸又峡温泉

澄んだ空気が静寂に包まれた温泉。
美女づくりの湯で知られる。

ゆったり、ほっこり

癒される

静岡の温泉といえば伊豆が有名です
が、実は静岡中部も温泉天国。温泉通に
認められた名湯ばかりです。

夢の吊橋

エメラルドグリーンの湖に
架かる吊橋は、寸又峡の
絶景スポット。

川根温泉ふれあいの泉

露天風呂からSLが見える、源泉
かけ流しの湯。温泉プールやスパ、
サウナもあり。

やいづ黒潮温泉

地下深くから湧出した高温で良質な温泉。
市内ホテル等に給湯され、駅前には足湯
施設もある。静岡の
パワフルな

歴史にふれる

昔にも
登録されています!江戸と京都をつなぐ東海道は、豊かな歴史と
文化を育んできました。その面影は、いまま
地域に息づいています。

久能山東照宮

徳川家康公の遺命で造営された。
荘厳な社殿は国宝に指定。

花沢の里

万葉古道「やきつべの小径」沿い
に長屋門通りの家並みが続く。

大旅籠柏屋

江戸時代の旅籠の様子や人々
の暮らしが分かる資料館。建業橋 大井川にかかる橋「世界一長い木造橋」
としてギネス認定。

7市町プロフィール

多様な個性と多彩な特色をもつ静岡中部の7つの市町「めぐまれしまち」。
このなかに、あなたのライフスタイルにぴったりのステージが見つかる
かもしれません。



島田市

美しく緑豊かな牧之原大茶園の芳醇な香りに包まれた、
ほどよい田舎暮らしのできるまち



南アルプスに源を発する大井川が市内を流れ、大井川沿いでは毎日SL
が走っています。

地域みんなで子どもの成長を見守る 子育て応援都市

静岡県のほぼ中央、緑豊かな茶園が広がるお茶の香りに包まれた
まち。ママとパパが安心して子どもを生み育てられるまちとして、
子どもに関する子育て応援サイト「しまいく」を開設しています。専門
の保育士による子育ての悩み相談ができる「子育てコンシェル
ジュ」を設け、子どもにも親にも優しく、地域社会が一体となって
子どもの成長をやさしく見守るまち。のどかでほどよい田舎暮らしの
できる島田市へ、ぜひお越し
ください。



子育てママ&パパの応援サイト
「しまいく」

お問い合わせ

島田市役所 地域生活部
市民協働課

自然豊かな
子育てしやすい島田市へ
ぜひお越しください。

〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1
TEL.0547-36-7197 FAX.0547-36-7815
ホームページ ▶ <https://www.city.shimada.shizuoka.jp/>



静岡市

都会のすぐそばに豊かな自然がある。
田舎暮らしも都会暮らしもギュッとつまっている街、静岡市。



静岡駅周辺の様子。遠方には富士山が姿を現かせます。

東京から新幹線で60分。人口70万人の 県庁所在地は、「ちょうどいい」距離感です。

市中心部は商業施設、行政、医療施設などがコンパクトにまと
まり、都市機能も充実。産業面では、昔からのものづくりのまちで、
製造業が盛んなことに加え、小売業・サービス業も発達しています。

また、北は南アルプスから南は駿河湾まで、多岐に富んだ自然
豊かな環境が広がっており、「たっぷり海・山・川」の暮らしも満喫で
きるのも魅力の一つです。

市では、東京有楽町にある
ふるさと回帰支援センター内に、
移住相談窓口を設置し、転職
セミナーなども実施しています。



子どもの笑顔があふれるまち、静岡市。

お問い合わせ

静岡市役所 企画課
移住・定住推進係

お茶やみかん、海産物など
食の魅力もたくさん。
まずは遊びに来ませんか。



〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号
TEL.054-221-1240 FAX.054-221-1295
ホームページ ▶ <https://shizuoka-seikatsu.jp/>



焼津市

やさしさ 愛しさ いいもの いっぱい
世界へ拡げる 水産文化都市 YAIZU



市内に3つの漁港を持つ港町。晴れた日に港から望む富士山は絶景です。

住み続けたい、住んでみたい、 行ってみたいまちづくりを推進しています。

市内にある3つの港では、カツオ、マグロ、シラスやサクラエビなど
新鮮な海の幸が水揚げされます。また南アルプスから流れる大井川の
豊かな水を活かした農産物の生産も盛んで、焼津市での暮らしは
常に豊かな食を楽しむことができます。また、市のほとんどが平野
で坂道が少ないため、徒歩や自転車での移動もしやすく、買い物や
通勤にも便利です。JR東海道
線で静岡駅からは電車で12
分！駅も東名高速道路のICも
2つずつあり、アクセスは抜群
です。



イベントや祭りが多く、週末のお出かけ
も楽しめます。

お問い合わせ

焼津市役所 総合政策部
政策企画課

海のそばでの
暮らしはいかがですか？
お待ちしております。



〒425-8502 静岡県焼津市本町二丁目16番32号
TEL.054-626-2141 FAX.054-626-2185
ホームページ ▶ <https://yz-life.city.yaizu.lg.jp>



藤 枝 市

人も気候も温かく、自然豊か。ワクワク「心躍る暮らし」と、ゆったり「心温かくなる暮らし」がここにはあります。



街なかには便利で魅力的な施設が集まり、駅から車で10分の郊外には豊かな自然が広がる。

**ほどよく、都会。ほどよく、田舎。
ミライと自然に近いまち**

藤枝市は静岡県のほぼ中央に位置し、JR東海道線、東名・新東名高速道路など交通アクセスも良好。

JR藤枝駅周辺は再開発が進み、商業施設や映画館、図書館などが充実。一方で自然あふれる中山間地域では、家族で川遊びやキャンプを楽しむことができます。

誰もが安心して笑顔で暮らせるよう、生活の礎である「健康」「教育」「環境」「安全・安心」に特に力を入れて取り組んでいます。



全小中学校でICTを活用した授業やロボットを活用したプログラミング教育を展開。

お問い合わせ

藤枝市役所
企画創生部 企画政策課

サッカー元日本代表・
長谷部キャプテンが育った
元気なまちです。



〒426-8722 静岡県藤枝市岡上山1-11-1
TEL.054-643-2055 FAX.054-643-3604
ホームページ ▶ <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/style/index.html>



吉 田 町

笑顔あふれるまち。教育、子育て、安全に“ほんき”のまち。
“住んでよかった！”が実感できる吉田町



大井川と駿河湾に面したコンパクトで住みやすいまち。

**充実した教育環境や切れ目ない
子育て支援により、若い世代を応援！**

吉田町は、一級河川大井川と駿河湾に面し、一年を通して温暖な気候に恵まれた住みやすい町です。

また、東名吉田ICが整備されていることにより大企業の工場が多数立地しているほか、ICを利用した静岡市への通勤・通学もとても便利です。

切れ目ない子育て支援、子どもが快適に学習できる教育環境、万が一に備えた防災対策など、未来への安心を備えた魅力ある町です。

“あなたも吉田町民になりませんか！”



しらす漁が盛んな吉田漁港、新鮮なしらすが食べられます！

お問い合わせ

吉田町役場 企画課
まちづくり推進部門

親子で遊べる公園も
たくさんあります！
ぜひお越しください。



〒421-0395 静岡県榛原郡吉田町住吉87番地
TEL.0548-33-2135 FAX.0548-33-2162
ホームページ ▶ <http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>



牧 之 原 市

Life is Vacation!! 都会とは違う時間が流れるまち、まきのはら。
あなたも、遊ぶように暮らそう。



サーフィンするなら牧之原市！美しい「うみ・そら・みどり」があなたを待っています！

**全国有数の大茶園と、15kmの海岸線。
ビルなし、電車なし、自由あり。**

静岡中部最南端の牧之原市は、温暖で、茶畑と海の景色が広がる、のんびりした海辺の田舎町。ビルも電車も無い代わりに、自由でゆったりとした時間が手に入るところです。田舎＝僻地、と思われがちですが、東名相良牧之原IC、富士山静岡空港、御前崎港が立地する交通の要所。静岡市・浜松市まで車で1時間圏内、東京へもバス・新幹線で2時間程。「スローライフに憧れるけど、あんまり不便なところは…」という方にぴったりの、遠いようで近い、ちょうど良いまちです。



移住体験施設あります。市議員による市内案内付き。

お問い合わせ

牧之原市 企画政策課
情報交流課

市内案内・移住体験
随時受付中です！お気軽に
お問合せください！



〒421-0495 静岡県牧之原市静波447-1
TEL.0548-23-0040 FAX.0548-23-0059
ホームページ ▶ <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>



川 根 本 町

豊かな自然、お茶と温泉に彩られただれもが安心して暮らせるふるさと。
誇れる場所がたくさんある町です。



茶畑の中を大井川に沿うようにSLが毎日走ります。

**水と森の番人が創る癒しの里。
自然がたからもの。**

大井川の源、南アルプスの連峰はるかに、手つかずの自然がいたるところに残る川根本町。四季の草木や野鳥、川魚はもちろん、香り高いお茶も、人々のやさしい心も、みんな自然に育まれました。そんな自然を「たからもの」として、この町で人々は「水の森の番人」となり誇りを持って暮らしています。訪れる人々を心地よく迎え、心も体も癒してくれるリゾート。それが川根本町です。



カヌーなどの自然を利用したアクティビティが盛んです！

お問い合わせ

川根本町役場 企画課
企画調整室

街の喧騒から
離れた生活をしたい
あなたに・・・



〒428-0313 静岡県榛原郡川根本町上長尾627
TEL.0547-56-2221 FAX.0547-56-2235
ホームページ ▶ <http://www.town.kawanehon.shizuoka.jp>





静岡県中部の5市2町

静岡市・島田市・焼津市・藤枝市・
牧之原市・吉田町・川根本町

“ふじのくにに住みかえる” 静岡県移住相談センター

【 東京相談窓口 】

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8階(NPOふるさと回帰支援センター内)
電話:03-6206-3858 メール:shizuoka@furusatokaiki.net
営業時間:10:00~18:00(毎週月曜・祝祭日定休)

【 静岡相談窓口 】

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6
静岡県くらし・環境部政策管理局企画政策課(移住・定住担当)
電話:054-221-2610 メール:iju@pref.shizuoka.lg.jp
営業時間:9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

移住セミナー、空き家バンク、
各種相談窓口など、静岡県への移住情報は…

静岡県公式移住・定住情報サイト

ゆとりすと静岡 
YUTORISUTO SHIZUOKA

ゆとりすと静岡

検索

<https://iju.pref.shizuoka.jp/>

発行／静岡県中部地域局

〒426-0075 静岡県藤枝市瀬戸新屋362-1 藤枝総合庁舎2階
TEL. 054-644-9168 FAX. 054-645-1152 E-mail. chubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

2019年3月作成